

公文書公開請求50、個人情報開示2件

公文書公開制度

11年度の利用状況を紹介

個人情報保護制度

表①公文書公開請求件数		
区 分		
利用者数		26人
件数		50件
表②公文書の公開状況		
区 分		件数
公開		12
一部公開		35
非公開		1
適用外		0
不存在		2
未決定		0
合計		50
表③個人情報取扱事務の登録状況		
区 分		件数
取り扱い事務数		365
表④個人情報の開示状況		
区 分		件数
開示の請求		2
処理状況	全部開示	2
	一部開示	0
	非開示	0
訂正の請求		0
是正の申し出		0

情報公開コーナーは市庁舎1階にあります。ご利用を



みなさんは、広報紙やパンフレットなどで、市政に関する各種の情報を知ることが多いと思います。しかし、それだけでは知ることができない場合があります。そんなときには「公文書公開制度」が利用できます。また、市には大量の個人情報も蓄積され、事務の効率化や住民サービスの向上に役立っていますが、同時にプライバシーの侵害に対するおそれや不安が高まっていることも事実です。そのため、市が保有している個人情報を適正に管理する「個人情報保護制度」が設けられています。

公正で透明な行政運営の一層の充実を図るため、市では昭和63年から「公文書公開制度」を実施しています。これは、市が持っている各種の公文書をみなさんの請求にしたがって公開するものです。みなさんも、市について何か知りたいことがありましたら、お気軽にご利用ください。

問い合わせ 行政課(内314)

開かれた市政を目指して

●公文書公開制度26人が利用

平成11年度の公文書公開制度の利用状況は、表①②のとおりです。

公文書の公開を請求する場合は、公開を求める公文書の名前などを確認して、公開請求書に

「個人情報保護制度」は、個人の権利利益の侵害を防止するため、市が保有する個人情報の適正な取り扱いに関して具体的なルールを定めたものです。自分の情報について閲覧や写しの交付を請求したり、事実誤り

●個人情報保護制度取り扱い365件

「個人情報保護制度」は、個人の権利利益の侵害を防止するため、市が保有する個人情報の適正な取り扱いに関して具体的なルールを定めたものです。自分の情報について閲覧や写しの交付を請求したり、事実誤り

●情報公開コーナーご利用ください

市庁舎1階には情報公開コーナーを開設しています。どのような公文書があるかを調べる公文書目録や、統計書・総合計画書などの刊行物、掲示場に貼り出されている掲示物の写しを

環境にやさしい施設をとり入れてみませんか

市では、地球にやさしい社会の実現に向けて、市民のライフスタイルの中に環境にやさしい施設を積極的に取り入れていただき、市民のみなさんに環境保全行動を実践してもらうため、雨水活用施設・太陽光発電施設・太陽熱利用施設・風力発電施設を設置、または低公害車を購入される方を対象に補助金(別表)を交付します。

雨水の活用、風力・太陽光発電

太陽熱利用、低公害車購入に補助金

あなたの生活の中に



(上) 風力発電と太陽光発電 (下) 雨水の活用施設

■補助事業の内訳■	
対象	補助金
雨水活用施設の設置	設置費の3分の1以内。30,000円を限度
太陽光発電施設の設置	設置費の3分の1以内。発電能力1kwに付50,000円とし、200,000円を限度
太陽熱利用施設の設置(高効率ソーラーシステム)	1施設に付50,000円とする
風力発電施設の設置	設置費の3分の1以内。発電能力1kwに付30,000円とし、90,000円を限度
低公害車の購入	通常車の価格を差し引いた額に0.2を乗じた額とし、100,000円を限度

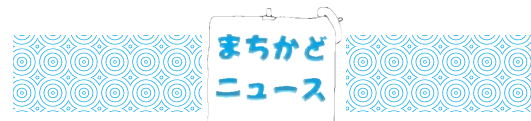
▽締め切り 7月25日(必着) 応募多数の場合、抽選とします。▽問い合わせ 施設ごとに補助金額等が異なるので、詳細は環境保全課(内31)まで。

温暖化に断！ケナフの種まき40人

◎大谷地区休耕田で 5月13日、えびな環境市民会議(井上高保会長・73人21団体)の会員と、市職員・中央農業高校の生徒など約40人の手で、大谷地区の15666平方メートルの休耕田に、約2キ・6000粒のケナフの種がまかれました。ケナフは成長時に空気中の炭酸ガスを吸収し、紙の原料にもなることから、地球温暖化を救う手段の一つとして、最近脚光を浴びています。



秋の収穫祭へケナフの種まき



カーブミラー945カ所を清掃、点検

◎交通安全の一助に 見通しの悪い交差点やカーブでは、カーブミラーによる安全確認が欠かせません。ミラーの汚れや破損は、交通事故の原因にもなり、大変危険です。このため、5月21日に海老名ライオンズクラブ(鈴木輝夫会長・25人)のメンバーによって、市内945カ所のカーブミラーの清掃と点検が行われました。参加者は、約3時間をかけて受け持ち地区のカーブミラーの汚れをモップや雑巾で手際よく落とし、反射部分は特に磨きをかけながら、破損の有無や方向などを丹念に調べていました。



3時間かけてカーブミラーを清掃